# 店舗運営事業に参入

## 沖縄スペース

## 12月、名護市に１号店

㈱スペースのグループ会社である沖縄スペース㈱（沖縄県那覇市）は、新たに店舗運営事業へ参入する。12月に1号店として、沖縄県名護市の「あけみおてらす」内に、セレクトショップ「ｓｃａｐｅ ｇｅｎｅｒａｌ ｓｔｏｒｅ」をオープンする。同店ではオリジナルのアパレル・雑貨や、やちむん・琉球ガラスなどの工芸品、食物販など、日常と旅双方の時間に合わせた商品を展開していく。

出店先のあけみおてらすは、名護市のＰａｒｋ－ＰＦＩ事業として整備された、地域の日常利用と観光需要を受け止める新たな賑わい拠点。今回沖縄スペースは、あけみおてらすに12月に開業する「森の棟」へ出店する。

沖縄スペースはこれまで、商業施設をはじめとした内装の企画、設計、制作・施工、リーシングなどを通じて、多彩な空間づくりに携わってきた。その中で、利用客への提案力強化と、それによる事業基盤の拡大を目的に、店舗運営事業への参入を決めた。採算性の確保や商品選定から、収益改善や集客施策まで店舗運営に関わる一連のノウハウを蓄積することで、利用客との伴走力を強めるとともに、提供価値の向上を目指す。

商品はオリジナルのアパレル・雑貨や、やちむん・琉球ガラスなどの工芸品、食物販など、日常と旅双方の時間に合わせた商品を展開。それら商品の選定や店舗ロゴの制作にあたっては、沖縄の〝今〟をクリエイティブに発信する情報媒体『ｃｈａｍｐｌｕ（チャンプルー）』と連携し、地域ならではの感性を取り入れる。

オープン後は店舗運営事業を起点とした提案力強化に加え、得られた知見をもとに商業施設の運営事業への参入など、より広い領域での価値創造を目指す。



店舗イメージ